

屋根用遮熱塗料

アレスクールシリーズ

省エネ

高反射

省電力

遮熱

ALES COOL

高日射反射率塗料
アレスクール



Cool Level

COOL レベル	日射反射率*
① ② ③ ④ ⑤	80%以上
① ② ③ ④	70%~80%
① ② ③	60%~70%
① ②	50%~60%
①	40%~50%

一般屋根用塗料との日射反射率の比較は、「建築の
明度と日射反射率の関係」のグラフをご参照ください。



W Block

Wブロック効果で
最大-20℃の遮熱効果を発揮。

太陽光の中でも熱に変換されやすいのが赤外線。赤外線の光は、物体に当たって吸収されると分子振動が起こり、熱エネルギーに変換されます。アレスクールは、赤外線を反射させる特殊顔料をトップコート(上塗り)にもプライマー(下塗り)にも配合。上塗り部分を透過した一部の赤外線も、下塗りで反射(カバー)する「Wブロック効果」により、屋根の温度上昇を制御します。

※効果は測定結果であり、塗料の種類や色、被塗物の構造やお気候により異なります。



Solar Reflection by color

大切なのは色と熱の関係

アレスクールは特殊顔料を使用しているので、どの色でも、同じ色同士で比較すれば一般の塗料より効率よく赤外線を反射します。ですが、その反射率は色によって違いがあります。暗く濃い色ほど反射率は低くなり、明るく薄い色ほど反射率は高くなるのです。つまり、遮熱塗料といえども、黒系の遮熱塗料の場合、白系の一般塗料の方が遮熱性が高くなる場合があります。それほど色選びは遮熱に大きく影響するので、色の濃度に考慮することも重要となります。

す。そのためアレスクールでは、遮熱効果の高さがひと目で分かるようにCOOLレベルを表示しています。また、建物のイメージや周囲の景観に配慮することも大切です。大きな建物に対しては景観法が制定されている地域もありますので、お困りの際はぜひ弊社までご相談ください。

また、色選びの際には、建物のイメージや外壁色とのパランスや地域環境、景観法などさまざまな条件を考えると良いでしょう。

設計価格

金属系屋根

¥4,000(3工程)1液フッ素

¥3,600(3工程)2液シリコン

¥3,300(3工程)1液シリコン

¥3,200(3工程)2液ウレタン

窯業系屋根

¥4,900(4工程)水性フッ素

¥4,100(4工程)水性シリコン

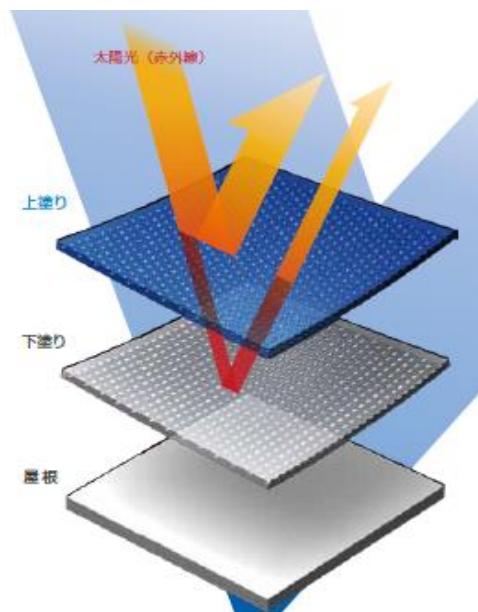
¥4,300(4工程)2液シリコン

¥4,000(4工程)1液シリコン

¥3,900(4工程)2液ウレタン

適応部位

金属系屋根・窯業系屋根



弱溶剤形1液フッ素樹脂
アレスクール1液F

弱溶剤形1液アクリルシリコン樹脂
アレスクール1液Si

弱溶剤形2液アクリルシリコン樹脂
アレスクール2液Si

水系フッ素樹脂
アレスクール水性F

水系アクリルシリコン樹脂
アレスクール水性Si